

11月号

School Aid Japan Cambodia

スクール・エイド・ジャパン・カンボジア



Dream通信

2008. 11. No.8

「夢追う子どもたちの家」 ～第一回運動会を開催しました～①

カンボジアの11月9日は独立記念日です。今年9日が日曜日だったため、10日の月曜日が振り替え休日になりました。また11日から13日までは水祭りとよばれる休日があり、独立記念日の振り替え休日と合わせて4日間の休日がありました。この休みの期間を使い、「夢追う子どもたちの家」では初めての運動会を開催しました。11月12日を運動会の開催日として、前々日にチーム分けを発表し、各競技の説明を行いました。前日には各チームに練習時間を設け、子どもたちは自分たちで競技の練習を行ないました。チームは4チーム。各チームとも男女混合で学年も高学年から低学年までまんべんなく編成しました。どの競技も子どもたちにとっては初めての挑戦です。自分たちができるかどうか心配という声もありましたが、年長の子どもがリーダーとなり、チームをまとめてくれました。大縄跳びの練習は夕食の後もチームで集まり、就寝時間まで頑張って練習をしていました。そして運動会当日、子どもたち全員で正々堂々と競技することを宣誓しました。また優勝チームには景品をプレゼントすることを



開会式です。皆で正々堂々と競います。



50M走直前。子どもたちは緊張した表情。



ヨーイドン！見ている方も力が入ります。

「夢追う子どもたちの家」運動会プログラム

1. 開会式
2. 子ども代表選手宣誓
～競技開始～
3. 50メートル競走
4. 大縄跳び
5. ドッジボール
6. しっぽ取り
7. チーム対抗リレー
～競技終了～
8. 得点発表
9. 閉会式



低学年の子どもも一生懸命走りました。



大縄跳び。練習の成果ができました。

が、2日間の練習で驚くほどの上達ぶりを見せてくれました。3回の合計は各チームとも平均で50回を超え、1回の挑戦で100回以上を飛ぶチームもありました。子どもたちも職員も全員で飛ぶ回数を数え、大きな拍手が自然と起こり、子どもたちの上達の早さに改めて驚かされました。

■ 第3種目 ドッジボール

4チーム総当りで、勝率が一番高かったチームから順に高い得点を配分します。子どもたちはドッジボールをするのは生まれてです。最初は慣れないためボールから逃げてばかりでしたが、競技をかさねていくと男の子も女の子もボールを上手にキャッチできるようになりました。ボールをキャッチできるようになるとドッジボールの競技も白熱して、どのチームの対戦も接戦となりました。ここで前半戦の競技は終了です。子どもたちは休憩をはさんで、後半の競技に備えました。優勝するのはどこのチームになるのでしょうか。

次月号では運動会後半の模様をお伝えいたします。

伝えると子どもたちの熱気も一気に高まりました。

■ 第1種目 ～50メートル走～

運動会の競技は50メートル走から始まりました。各チームから1人ずつ走る子どもを選抜します。さらに同組みで走る子どもは学年ごとに組を編成して4人ずつ競技を行ないました。一位でゴールをした子どものチームに高い得点を配分します。競技ではスタートの笛が鳴るのを待ちきれずに何回もフライングをしてしまったり、ゴールテープ用の紐を通り抜けるのが分からずにジャンプして飛び越えてしまったりと、ハプニングもありましたが、どの子どもたちも一生懸命50メートルを走りきりました。50メートル走では子どもは全員裸足でしたが7秒前半で走る子どもいました。自分たちのチームの子どもが一番でゴールをすると子どもたちから大歓声が上がりました。

■ 第2種目 大縄跳び

各チーム3回の挑戦で飛んだ回数が多かった順番に高い得点を配分します。子どもたちが一番練習に時間を費やした種目です。初めて練習をした時にはどのチームも10回も飛ぶことができませんでした



皆で声を合わせて。表情も真剣です。



ドッジボールの様子。上手く避けてます。